



主な内容

特集 1~2
北九州市の未来予想図

トピックス 3~4
●住民税非課税世帯などへ臨時特別給付金を支給します
●ヤングケアラー相談支援窓口を開設しました など

すこやかハート北九州 5
情報ステーション 6~11
*最終ページは人口データと若松区の情報

特集 **北九州市の未来予想図** ~持続可能でコンパクトなまちづくり~

日本の総人口は、平成20年をピークに減少に転じています。本市も例外ではなく、今後、活力あるまちを持続させるためには、中長期的な視点に立った未来志向の発想が求められます。本市では「拠点」「街なか」「周辺市街地」などそれぞれのまちの将来像を描き、時代に求められるまちづくりに取り組んでいきます。

将来のまちのイメージ

出典：北九州市都市計画マスタープラン（平成30年3月）

拠点

産業や都市機能、住宅の誘導
利用しやすい公共交通の充実
オープンスペースや緑の確保、魅力ある都市空間の形成

- 都心・副都心
- 地域拠点
- 次世代産業拠点
- 物流拠点
- レクリエーション拠点
- 研究・開発拠点
- 物流・生産拠点
- 広域交流拠点

交流軸

市街地臨海部

土地利用の転換による都市の魅力創出
産業の活性化
快適な海辺空間の形成

自然・田園

農村、自然景観、文化の保全
都市農業の推進
うるおいとやすらぎのある生活環境の維持

街なか

良好な生活環境の確保
住宅や生活を支える施設・サービスの誘導
歩きやすい歩行空間の整備

周辺市街地

ゆとりある住環境の形成
空き家の除去等による良好な住環境の維持
空き地の市民農園などへの活用

都市計画マスタープランに沿って、持続可能なまちづくりを進めています。具体的な取り組みは2ページへ。

☎ 建築都市局都市計画課 ☎ 582・2451